



第一回 善西・善一同窓会統合についての会合

去る3月7日(金)善一応接室において、善西からは安藤会長ほか3名、善一からは宮武会長ほか7名が参加し、「第一回 善西・善一同窓会統合についての会合」が行われました。

会合は同窓会の現状を報告し合うことから始められました。各校の違いは下記の通りです。

	善 西	善 一
入会金	2 0 0 0 円 卒業時	4 0 0 0 円 入学時に準備金として
会 報	理事に複数部送付し配布を依頼	個々に送付 不明者以外全員
名 簿	1 0 年毎に発行 次期発行は平成 2 1 年	5 年毎に発行 次期発行は平成 2 4 年の予定

今回の会合で一番重要な検討事項は、同窓会の統合後、善一の同窓会報「柏葉(はくよう)」の発送についてはどうすれば良いかということでした。「柏葉」は会員の住所確認という意味からも全員に送付しているので多額の発送費が必要です。善一からは、「内容に関心を持ち、記事の投稿などの協力が得られるのか」、「会報協力金を出してくれるのか」、「同窓意識を望むのは難しく、発送することに無理がありはしないか」、「善西として動ける形をとる方が良いのではないか」、などの意見が出され、善西からは、「同窓意識に関しては、両校ともに過去何回か校名を変更しているという経緯もあるので問題ないと思う」、「西高会員が善一同窓会の役員として活動するなど工夫が必要である」、などの意見が出されましたが、最終的には、「住所が明確な善西会員には『柏葉』を今までの善西の会報と同様、理事に複数部配布を依頼する」、「平成21年の名簿発行の際に、名簿購入の希望とともに今後の「柏葉」の送付に対する希望の有無を調査する」、という方向で考えることになりました。

また、統合後の同窓会の在り方については、「同窓会名簿はひとつにまとめ、西高卒業生として記載する」、「西高同窓生が会員として参加する機会を考える」、「西高は、同窓会としてのセレモニーを何か考える」などの意見が出され、それらの方向で検討していくことになりました。

今回の会合で話し合った内容は今後も更に検討を重ねて具体化して行かなければなりませんが、統合に向けての大きなステップになったと思います。